

公営競技と ギャンブル依存症

○市原幹也 一柳大和 嵯城優人 西原剛志

目次

緒言

**現状
課題**

提言

総括

目次



緒言

現状
課題

提言

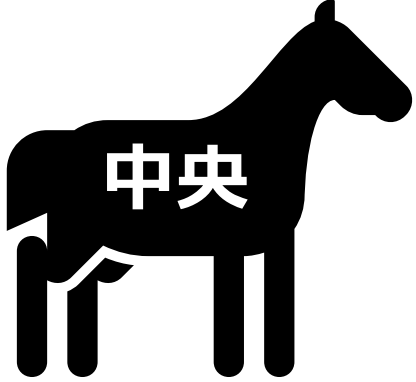
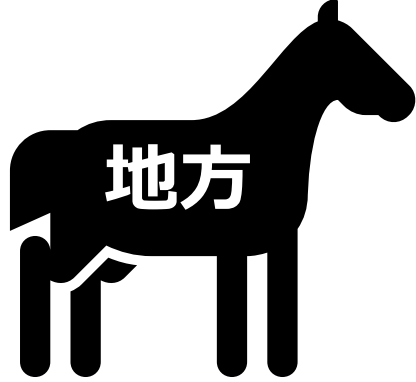
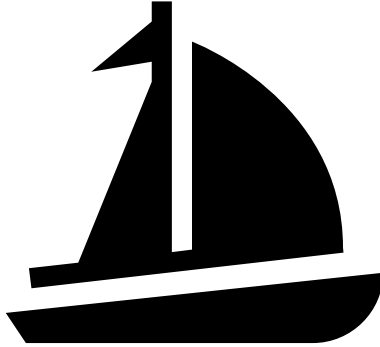


総括

公営競技とは？

公営競技は、国や地方自治体の財政、関連産業やスポーツ振興などへの寄与を目的に開設され、地方自治体や特殊法人が主催している。

スポーツ白書p273

公営競技の種類

				
中央競馬	地方競馬	ボートレース	競輪	オートレース

公営競技の収益の収益によるスポーツ関連事業への助成金
 (スポーツ白書2017-P121より)

(千円)

公営競技	公益事業への 助成総額 〈助成件数〉
ボートレース	8,592,647 〈2,504〉
競馬	2,422,032 〈35〉
競輪 オートレース	2,794,995 〈245〉
合計	13,809,674 〈2,784〉

合計で
約138億円
〈2784件〉
 を公共事業への助成

現在の収益の使われ方

- **災害復興支援**
- **ハンセン病制圧事業**
- **地方自治体の財政**

公営競技がピンチ...!?

【2018年7月】

・ **総合型リゾート（IR）実施法案法が成立**

・ **日本でのカジノ 開設がほぼ確実に**

	公営競技	カジノ
払い戻し率	約75%	約 90 %



払い戻し率が高いカジノに顧客が流れる

さらに問題視されたのが・・・

ギャンブル依存症

日本でギャンブル依存症の疑いがある人

約**300万**人

(厚労省調査)

公営競技にも

ギャンブル依存症の批判が及ぶことが考えられる

目次

緒言

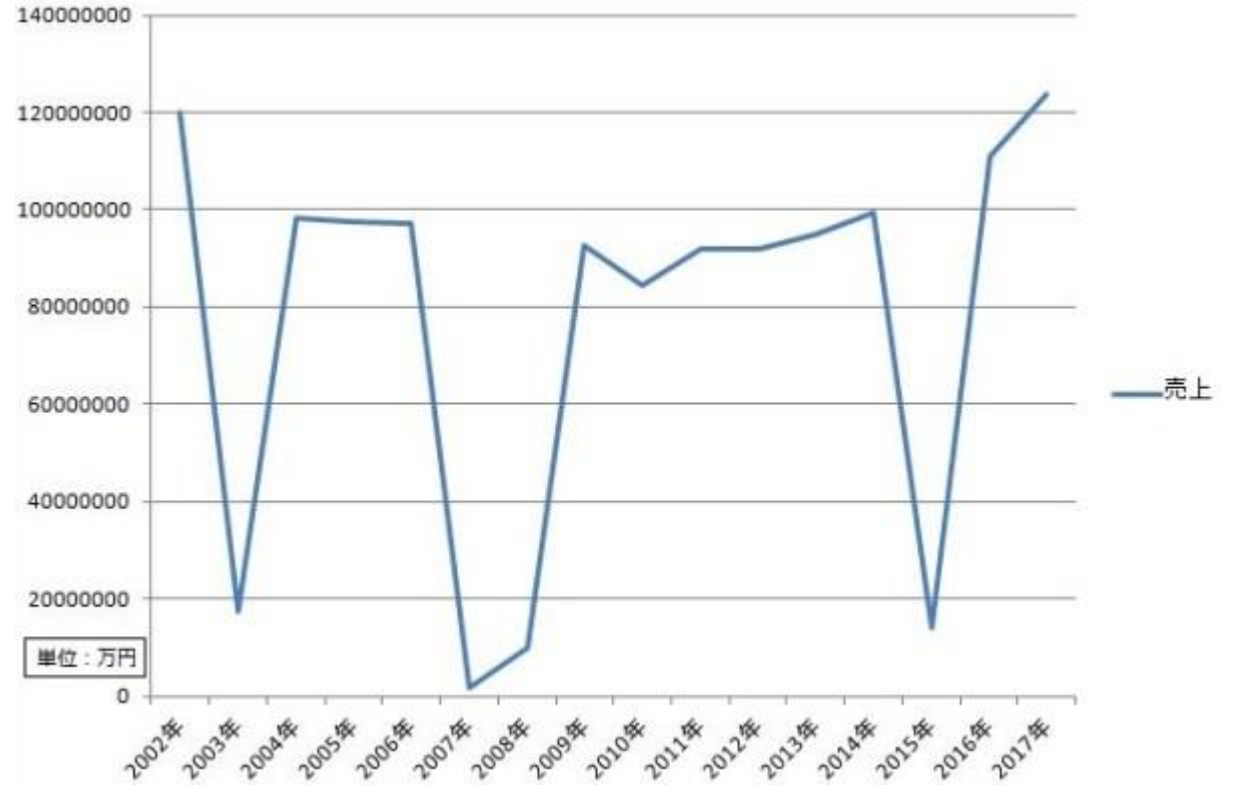
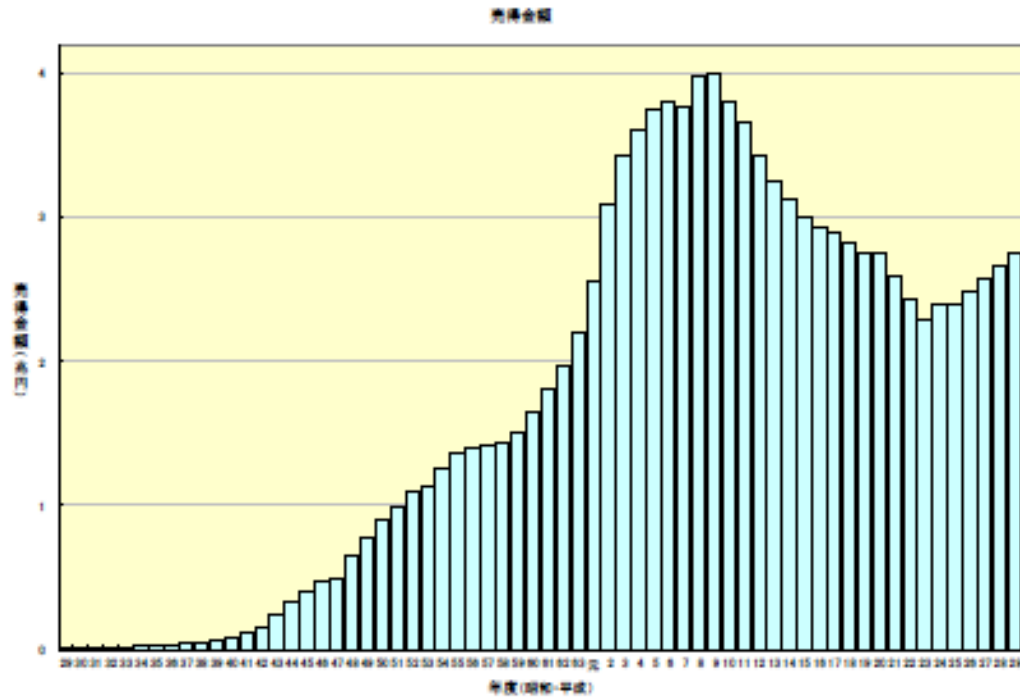
現状
課題

提言

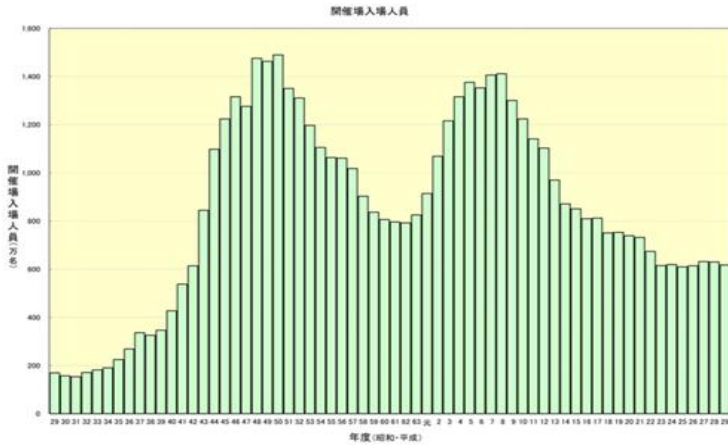
総括

公営競技の売り上げの推移

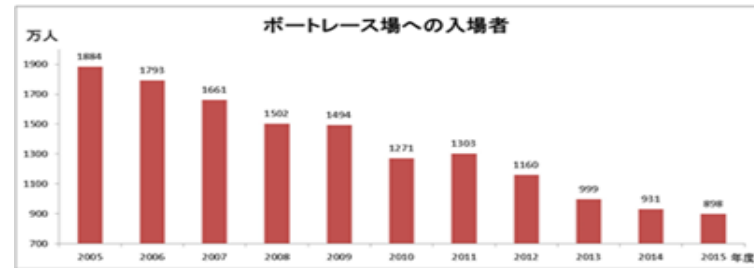
売り上げは上がっているものの



公営競技の入場者数の推移 入場者が増える気配はない



◆ ポートレース場の入場者数の推移



2005年度:1884万人 → 2015年度: 893万人 10年で半減

※2010年度は震災により開催日数減

日本の公営競技には問題がある...

問題①

日本でギャンブル依存症の疑いがある人

約**300万**人

(厚労省調査)

問題②

【2018年7月】

・ 総合型リゾート（IR）実施法案法が成立

・ 公営競技より払い戻し率が高い **カジノ** に
顧客を奪われる

ギャンブル依存症 & カジノ



公営競技の衰退とが予想される

公営競技が衰退すると
公共事業への助成が減り、

社会的な損失がある

目次

緒言

現状
課題

提言

総括

現在行われている依存症対策

- 本人や家族からの申告を受けてからの
カウンセリングとアクセス制限
- 「勝った」「儲かった」などの
表現を使った広告の制限

現在行われている依存症対策の問題点

- 申告がなければ、アクションを起こせない
- 実際に効果があるのか不明
- レース場での、個人の購買状況が把握できない
- 情報共有が行われていない

なぜ、ギャンブル依存症対策が必要なのか...?

クリーンなイメージをつくり新たなファンの獲得

- ・ ネットによる売り上げが上がったものの、
ネットだけの参加では離脱率が高い

(BOAT RACE振興会 起こせ！ボートレースブーム！より抜粋)

ギャンブル依存症に関連して批判の対象になる

- ・ 払い戻し率で勝負できないからこそ、
クリーンなイメージで勝負

効果のある対策には

- **客観的なデータに基づいた判断**
- **ギャンブル依存症患者の傾向の把握**
- **各団体での情報の共有**

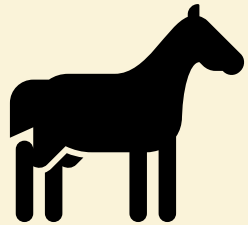
何ができるのか...?

マイナンバーを活用することにより 団体を横断したデータの共有

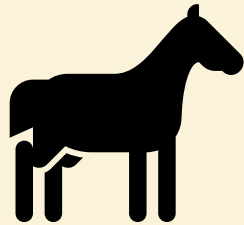
- **購入金額・頻度を把握できる**
- **外部専門家との連携によるガイドラインの作成**
- **未成年の購入禁止**

団体を横断したデータの共有

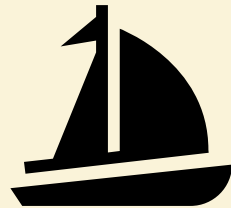
統括団体



中央
競馬



地方
競馬



ボート
レース



競輪



オート
レース

提言

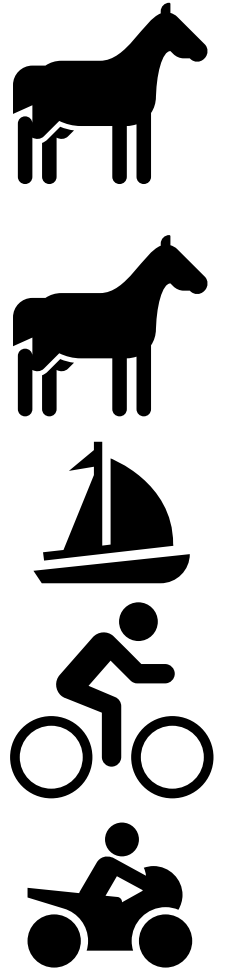
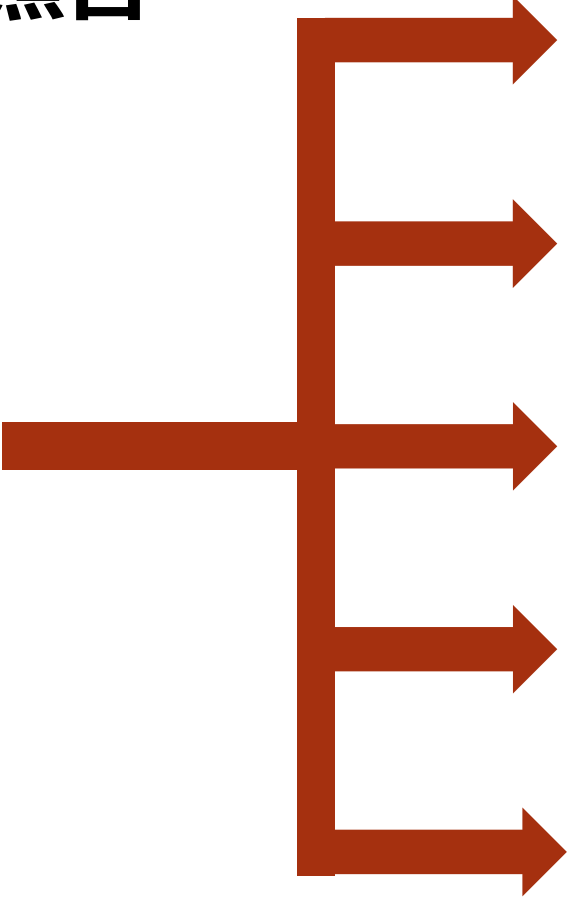


本人情報を蓄積・照合



本人確認

統括団体



購入制限などの措置

副次的な効果

- **税金の適正な徴収**
- **適切なマーケティングへの応用**
- **カジノへの応用**

課題点

- コスト
- プライバシー
- ファンが増えなかった時
- 技術

目次

緒言

現状
課題

提言

総括

- ・ **現在のギャンブル依存症対策では不十分**
- ・ **公営競技の人気低下は社会的にマイナス**
- ・ **公営競技が一体となり、より効果のある対策が必要**

- **ギャンブル依存症に客観的・具体的に対策**
- **ギャンブル依存症以外にも応用が利く**
- **コスト・技術・プライバシーの問題がある**

**クリーンな公共競技の
イメージをつくらう！**

インタビュー対象・参考文献

- ・ <インタビュー対象>
- ・ 日本中央競馬会
- ・ ボートレース振興会
- ・
- ・ <参考資料>
- ・ BOAT RACE振興会 起こせ！ボートレースブーム！
- ・ <https://hansoku.co/2017/pdf/44/o/>【BOATRACE振興会様】オリエン投影データ.pdf
- ・ JRA 売得金額・総参加人員
- ・ http://company.ira.jp/0000/gaiyo/g_22/g_22_01.pdf
- ・ 経済産業省 競輪・オートレースにおけるギャンブル等依存症対策について
- ・ http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gambling_addiction/dai1/siryou6.pdf
- ・ 国土交通省 モーターボート競走におけるギャンブル等依存症への取組
- ・ http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gambling_addiction/dai1/siryou8.pdf
- ・ 日本経済新聞 ギャンブル依存症疑い320万人 厚労省推計、諸外国と比べ高く
- ・ 2017年9月29日
- ・ https://www.nikkei.com/article/DGXLASDG29H65_Z20C17A9CR8000/
- ・ 農林水産省 競馬におけるギャンブル等依存症への取組
- ・ http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gambling_addiction/dai1/siryou5.pdf
- ・ 首相官邸 ギャンブル等依存症対策の強化に関する論点整理
- ・ https://www.kantei.go.jp/jp/singi/gambling_addiction/pdf/gaiyou.pdf

ご清聴ありがとうございました